

# みなと高等学園の教育

## 1 学校教育目標

高等学校段階の発達障がいのある生徒の人権を尊重し、医療、福祉、労働等との連携を図る中で、一人一人の教育的ニーズや個性に応じた教育を行うことにより、心身の健康や集団生活への適応能力、基礎的・基本的な知識、勤労に対する意欲や技能等を育み、社会的・職業的に自立した心豊かな人間を育成する。

## 2 学校運営の基本方針

高等学校段階の発達障がいのある生徒に対する「新たな教育を構築する」という「強い使命感」をすべての教職員が共有し、「継続的な研修による高い専門性」に裏付けられた教育を「常に検証」しながら積み上げる。また、医療、福祉、労働等の関係機関と密接に連携する中で、一人一人の「個別的教育支援計画」等に基づく、社会的・職業的自立に向けたきめ細かい指導及び支援を、全ての教職員が徹底して実践する。

## 3 目指す生徒像と具体的な教育内容

### (1) 心身ともに健康であり、基本的な生活習慣が確立した生徒

- ① 生活リズム及び情緒の安定を図ること
- ② 健康であり、家庭生活や職業生活を営む上での体力を備えること
- ③ 食事、衣服の着脱、整理・整頓など、基本的な生活習慣の確立を図ること

### (2) 集団生活の決まりや礼儀を身につけ、仲間と協力できる生徒

- ① 集団生活の決まりや礼儀を重んじる態度を育てること
- ② 互いを尊重し、協力し合う態度を育てること
- ③ 自分の考えや思いを伝え、相手の気持ちを適切に聞き取るコミュニケーション能力を育てること

### (3) 学ぶ意欲と基礎的・基本的な知識・技能を身につけた生徒

- ① 「わかる楽しさ」を実感し、学ぶ意欲を高めるとともに、自ら学び考える力を身につけること
- ② これまで十分には習得されなかった知識等を再学習することにより、基礎的・基本的な知識や技能を確実に身につけること
- ③ 一人一人の個性等に応じた発展的な学習を通して、得意分野に係わる知識・技能をさらに伸ばしていくこと

### (4) 勤労に対する意欲や態度、知識、技能を身につけた生徒

- ① 事業所見学や短期の就業体験を通して、自己の職業適性を把握すること
- ② 校内における継続した作業学習等を通して、勤労に対する意欲や態度、知識や技能を育てること
- ③ 事業所における現場実習を通して、職場で求められる多様な実践力を身につけること

## 4 特色ある指導及び支援

### (1) 一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細かい指導及び支援

生徒及び保護者の教育的ニーズに応じた「個別の教育支援計画」及び「個別の指導計画」を作成する。実施にあたっては、習熟度別の少人数グループ指導及びチームティーチングを取り入れることにより、一人一人に応じたきめ細かい指導及び支援を推進する。

### (2) 高い専門性を有する教職員による全校的な支援

発達障がいに関する科学的な知識、個々に応じた指導技法、生徒の僅かな変容も見逃さない観察力の向上等に関する研修を継続的に実施すると共に、教職員の連携・協働による全校的な支援を推進する。

### (3) 関係機関と連携した総合的な支援

発達障がい者総合支援センター・ハナミズキ，及びひのみね総合療育センター，障害者職業センター等と連携した総合的な指導及び支援を推進する。

### (4) 職業的自立に向けた系統的な指導

事業所見学や現場実習等を実施することにより，自己の職業適性の把握，実践的な知識や技能，態度を育成するなど，職業能力や意欲等を高める指導を系統的に推進する。

### (5) 基礎的・基本的な知識を確実に身につける指導

社会や家庭生活における自立した生活に必要な，基礎的・基本的な知識や技能を確実に身につけるための指導を推進する。

### (6) 得意分野を職業的自立に結びつける指導

一人一人の個性等に応じた発展的な学習を通して，得意分野に係わる知識や技能を職業的自立に結びつける指導を推進する。

### (7) 適切なコミュニケーションスキルの獲得に向けた指導

生徒のニーズに応じてソーシャルスキルトレーニングを自立活動に位置づけ，職場を含む多様な生活場面における円滑な人間関係の取り方について具体的に指導する。

### (8) 生涯を通した生きがいや仲間づくりにつながる支援

生涯を通した生きがいや，仲間づくりにつながるスポーツや趣味，充実した生活のための資格取得などの学びを積極的に支援する。

### (9) 地域の資源を活かした専門的な支援

事業所のプロを招いての専門的な学習や，地域のゲスト・ティーチャーによる多様な学びなどを積極的に推進する。

### (10) 地域の学校で学ぶ発達障がい児への支援

発達障がい教育についての高い専門性を有する「みなと高等学園」を中核とし，各特別支援学校がネットワークを組んで幼稚園，小・中学校等の支援を行うと共に，高等学校や事業所とも連携して発達障がいのある生徒の職業的自立を支援する。